

野菜の生育状況及び価格見通し（平成28年10月）について
 （東京都中央卸売市場における**主産地及び卸売会社からの聞き取り**による）

（総論）

| 品 目 | 現 在 の 生 育 状 況 |
|-----------------------------|--|
| 根 菜 類 (だいこん及びにんじん) | だいこんは、8月の台風による湿害に伴い、肥大不足となっている。また、8月下旬の降雨による発芽不良等が発生。 にんじんは、8月の台風による湿害に伴い、肥大不足となっている。 |
| 葉 茎 菜 類 (はくさい、キャベツ等) | はくさい、キャベツ、ねぎ及びレタスの生育は平年並み。 ほうれんそうは、9月上中旬の降雨により播種が遅延し、発芽不良が発生。 |
| 果 菜 類 (きゅうり、なす等) | きゅうり及びピーマンは、9月中旬以降の日照不足により、着花・着果数量が減少。 なす及びトマトは、8月中下旬の日照不足により、着果数量が減少し、9月中旬以降の日照不足により、肥大不足となっている。 |
| 土 物 類 (ばれいしょ、さといも及びたまねぎ) | ばれいしょは、6月の長雨や8月の台風による湿害に伴い肥大不足となっており、小玉傾向。 さといも及びたまねぎの生育は平年並み。 |

（各論）

| 品 目 | 主産地 〔※（ ）書きは 27年10月の 入荷シェア〕 | 今 後 の 生 育 及 び 出 荷 見 通 し | 価格見通し (平年(直近5か年平均)比) | |
|---------|--------------------------------------|--|-------------------------|-------------|
| | | | 10月前半 | 10月後半 |
| だ い こ ん | 北海道(31%) 青 森(29%) 千 葉(27%) | <ul style="list-style-type: none"> ・ 9月は、北海道及び青森県において、8月の台風による湿害に伴う肥大不足により、出荷数量が平年を下回ったため、価格は平年を上回って推移。 ・ 現在、北海道において、生育が回復傾向であるものの、<u>青森県において、8月の湿害による影響が残り、千葉県において、8月下旬の降雨による発芽不良等により、10月は出荷数量が平年を下回るため、価格は平年を上回る見込み。</u> | 高値水準 で推移 | 高値水準 で推移 |

| | | | | |
|--------|--------------------------------|--|-------------|-------------|
| にんじん | 北海道(91%) | <ul style="list-style-type: none"> 9月は、北海道において、8月の台風による湿害に伴う肥大不足等により、出荷数量が平年を下回ったため、価格は平年を上回って推移。 10月も、この影響が残ることから、<u>出荷数量が平年を下回るため、価格は平年を上回る見込み。</u> | 高値水準 で推移 | 高値水準 で推移 |
| はくさい | 長野(68%) 茨城(16%) | <ul style="list-style-type: none"> 長野県及び茨城県において、<u>生育が平年並みであることから、出荷数量、価格ともに平年並みで推移</u>する見込み。 | 平年並み で推移 | 平年並み で推移 |
| キャベツ | 群馬(53%) 千葉(17%) 岩手(10%) | <ul style="list-style-type: none"> 群馬県、千葉県及び岩手県において、<u>生育が平年並みであることから、出荷数量、価格ともに平年並みで推移</u>する見込み。 | 平年並み で推移 | 平年並み で推移 |
| ほうれんそう | 群馬(38%) 茨城(18%) 栃木(15%) | <ul style="list-style-type: none"> 群馬県、茨城県及び栃木県において、<u>9月上中旬の降雨による播種の遅延や発芽不良により、出荷数量が平年を下回るため、価格は平年を上回る見込み。</u> | 高値水準 で推移 | 高値水準 で推移 |
| ねぎ | 青森(21%) 北海道(17%) 秋田(15%) | <ul style="list-style-type: none"> 青森県及び北海道において、<u>生育が平年並みであることから、出荷数量、価格ともに平年並みで推移</u>する見込み。 | 平年並み で推移 | 平年並み で推移 |
| レタス | 茨城(54%) 長野(29%) | <ul style="list-style-type: none"> 茨城県及び長野県において、<u>生育が平年並みであることから、出荷数量、価格ともに平年並みで推移</u>する見込み。 | 平年並み で推移 | 平年並み で推移 |
| きゅうり | 埼玉(27%) 群馬(23%) 福島(14%) | <ul style="list-style-type: none"> 埼玉県及び福島県において、生育が平年並みであるものの、群馬県において、<u>9月中旬以降の日照不足により、着花・着果数量が減少したことから、出荷数量が平年を下回るため、価格は平年を上回る見込み。</u> | 高値水準 で推移 | 高値水準 で推移 |
| なす | 高知(35%) 栃木(21%) 群馬(15%) | <ul style="list-style-type: none"> 高知県において生育が平年並みであるものの、<u>栃木県及び群馬県において8月中下旬の日照不足により、着果数量が減少したことに加えて、9月中旬以降の日照不足により肥大不足となったことから、10月前半は出荷数量が平年を下回るため、価格は平年を上回る見込み。</u> 栃木県及び群馬県において、<u>10月後半に収穫時期を迎える着果数量が平年並みであることから、今後天候が平年並みに推移すれば、10月後半は出荷数量、価格ともに平年並みに回復</u>する見込み。 | 高値水準 で推移 | 平年並み に回復 |

| | | | | |
|-------|-------------------------------|--|-------------|-------------|
| トマト | 千葉(21%) 茨城(14%) 青森(13%) | <ul style="list-style-type: none"> 青森県において生育が平年並みであるものの、<u>千葉県及び茨城県において8月中下旬の日照不足により、着果数量が減少したことに加えて、9月中旬以降の日照不足により肥大不足となったことから、10月前半は出荷数量が平年を下回るため、価格は平年を上回る見込み。</u> 千葉県及び茨城県において、<u>10月後半に収穫時期を迎える着果数量が平年並みであることから、今後天候が平年並みに推移すれば、10月後半は出荷数量、価格ともに平年並みに回復する見込み。</u> | 高水準 で推移 | 平年並み に回復 |
| ピーマン | 茨城(54%) 岩手(17%) | <ul style="list-style-type: none"> 茨城県及び岩手県において、<u>9月中旬以降の日照不足により、着花・着果数量が減少したこと</u>から、<u>出荷数量が平年を下回るため、価格は平年を上回る見込み。</u> | 高水準 で推移 | 高水準 で推移 |
| ばれいしょ | 北海道(100%) | <ul style="list-style-type: none"> 北海道において、<u>6月の長雨や8月の台風による湿害に伴う肥大不足により、小玉傾向となったこと等</u>から、<u>出荷数量が平年を下回るため、価格は平年を上回る見込み。</u> | 高水準 で推移 | 高水準 で推移 |
| さといも | 埼玉(46%) 千葉(30%) | <ul style="list-style-type: none"> 埼玉県及び千葉県において、<u>生育が平年並みであることから、出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。</u> | 平年並み で推移 | 平年並み で推移 |
| たまねぎ | 北海道(97%) | <ul style="list-style-type: none"> 北海道において、<u>8月の台風に伴う収穫遅延や流通障害等があったものの、生育が平年並みであることから、出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。</u> | 平年並み で推移 | 平年並み で推移 |

注：「平年並み」とは、平年との比率が80%以上、120%未満であることを示している。